

不適合情報

2016年12月7日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	原子炉再循環系電動機発電機セット区域給気フィルタに破損を確認した。当該フィルタを点検・修理。	
2	4号機	所内蒸気系凝縮水移送ポンプ(B)出口弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	高電導度廃液系濃縮装置加熱器用蒸気出口配管ストレーナ(管理区域)の点検時、非放射性流体(所内蒸気系凝縮水)が流れるストレーナ内側に放射性物質の付着(約54Bq/cm ²)を確認した。当該部を清掃。なお、環境への放出はないことを確認済み。	
4	6号機	コントロール建屋地下1階(非管理区域)通路床面のはつり作業時、自動火災報知器用埋設電線管(樹脂製)およびケーブルを損傷させたことを確認した。当該電線管およびケーブルを点検・修理。	